



▲ いかなる時代にも対応できる基盤の整備を

地域の志向及び特色を生かした農業と農村のあり方を総合的に定めることを促進するとともに、これに基づき実施する担い手の育成、及び農用地の適正な管理、小規模土地基盤や機械施設の整備等に助成するほか、農地貸借の掘り起しの推進についても新たに助成します。

★地域農政特別対策事業……………

五億六千七百八十九万円

★農業団体水田利用再編対策推進……………

一億千二百万円

★農新農業推進本部運営費……………

二百七十七万円

(水田利用再編対策)

★水田利用再編等促進特別営農指導……………

八百三万円

☆地域農業生産統合振興事業……………

十六億七千八百九十一万円

☆新農業構造改善事業……………

十億六千五百九十二万円

★飼料作物生産振興対策……………

九千五百二十四万円

☆転作等促進特別対策推進事業……………

三千二百万円



▲ 快適で安全な生活環境をめざして (熊本市)

県民が快適で安全な生活を営むことができるよう第三期住宅建設五ヶ年計画に基づいて住宅の供給を促進します。また、生活に関する交通体系や運動公園、都市河川など住民の生活環境の整備を図ります。

★公営住宅の建設……………

二十七億五千万円

公営住宅三百六十戸(身障者向け八戸・老人同居多家族向け二十戸・母子世帯向け十五戸を含む)を西戸島団地(二百三十戸)・萩原団地(百三十戸)に建設します。

★公営住宅用地の確保……………

二十億九千万円

本年度及び後年度の公営住宅建設用地として、八反田地区(二百四十戸分)萩原地区(百三十戸分)・田崎地区(二百六十戸分)の取得及び造成を行います。

★改良住宅の建設……………

一億九千三百万円

白川関連住宅対策として、前年度に引き続き四十二戸の住宅を建設します。

★住宅建築資金の貸付け融資……………

二億円

個人住宅建設を促進するため、住宅金融公庫から資金を借受ける者のうち低所得者を対象に、住宅建築資金(従来までの分一億円、新規分一億円)の貸付けを行います。

★生活関連道路(街路)……………

十九億三千六百五十万円

都市計画道路新市街水前寺線ほか十九重要幹線街路の整備を促進します。

★区画整理事業……………

八億四百九十万円

街並や街路及び公園等の公共施設を整備します。

☆県民総合運動公園整備……………

四億六千六百四十九万円

本年度は、ピクニック広場、和風庭園の整備及びソフトボール場、テニスコートについて照明施設整備を行います。

☆下水道整備の調査……………

五千八百五万円

八代海、球磨川流域について、下水道整備総合計画の調査をし、また熊本北部(堀川、坪井川水域)については、流域下水道基本計画を策定します。